

問1 気体検知管を使うと、空気の中にあるどのようなことを調べることができますか。

問2 集気びんの中でろうそくを燃やし続けるとき、どのようにするとろうそくは燃え続けますか。

問3 ちっ素には、どのような性質がありますか。

問4 空気の入り口を下に、出口を上にして空気の入れかわりをよくすると、びんの中のろうそくの燃え方はどうなりますか。

問5 水を満たした集気びんの中に気体を入れる、気体の集め方は何ですか。

問6 実験で、空気の入り口をだんだんせまくしていくと、ほのおの大きさはどうなりますか。

問7 水と置きかえて気体を集める方法には、どのような良い特徴とくちょうがありますか。

問8 実験で、燃えているほのおを小さくしたいとき、空気の入り口をどのようにすればよいですか。

問9 アルコールランプの火を安全に消すためには、どのような操作をしますか。

問10 集気びんの中でろうそくを燃やし続けると、やがて火が消えてしまいます。このように、ものが燃えたあとに火が消えるのはなぜですか。

問11 空気の成分の約5分の1をしめていて、ものを燃やすはたらきがある気体は何ですか。

問12 ろうそくの熱であたためられた空気が上へ動くのは、空気のどのような性質によるものですか。

問13 空気中にごくわずか（約0.04%）しか含まれておらず、ちっ素と同じようにものを燃やすはたらきがない気体は何ですか。

問14 ものが燃え続けるには空気が必要ですが、燃えているところに新しい空気がこないようにすると、火はどうなりますか。

問15 ちっ素や酸素、二酸化炭素、水蒸気などのさまざまな気体が混じり合っていてできる、私たちのまわりを取り囲んでいるものを何といいますか。

問16 ものを燃やすとき、ほのおの大きさを決めるのは、気体に含まれるどの気体の割合ふくまですか。